

# 稼げる！プロコン育成塾

## 15期 第5回講義レポート

稼げる！プロコン育成塾 15期 第5回講義が、下記の通り行われましたので、ご報告いたします。

### ■実施要領

開催日時	2015年10月31日(土) 9:30～18:00	
開催場所	東京都中小企業診断士協会 中央支部事務所 (東京都中央区日本橋堀留町) 診断先企業 (都内某所)	
開催内容	【診る①】 実務診断 プロコンとしての実務診断スキルの習得	講師： 金子 敦彦 先生 清瀬 和彦 先生

### ■講義の流れ

9:30～	現状分析とヒアリング項目の整理(1)
12:15～	昼休憩
13:00～	現状分析とヒアリング項目の整理(2)
13:45～	移動
14:30～	経営者ヒアリング
16:30～	移動
17:00～	ヒアリング内容の整理と今後のアクションについて検討
18:00	講義終了

### ■第5回講義レポート

いまだ興奮の覚めやらない前回の合宿講義(懇親会?)に引き続き、中央支部事務所に戻っての第5回講義が10月31日(土)に行われました。まず初めにととても嬉しいお知らせです。今回から新たに2名の新入塾生をお迎えいたしました。お二人とも既に独立されているバリバリのコンサルタントですが、更なる学びを求めて当塾に入塾されました。その向上心と向学心にととても頭が下がる思いです。既塾生も新しいメンバーからの刺激を受け、心機一転、新たな気持ちで講義や演習に取り組まれるでしょう。これを機に15期生がより一層パワーアップし、これからの課題にチャレンジしていただけることを楽しみにしています。

## (1)現状分析とヒアリング項目の整理

今回から2回に渡って実務診断の講義と演習を行います。今年の診断先企業は飲食店です。前回(第4回)講義の中で、金子先生、清瀬先生からオリエンテーション(診断先企業についてのご紹介)があり、それを受けて塾生は診断先企業の業界や競合関係などの外部環境調査を行いました。また、受領した財務諸表を元に財務分析も行っています。今回は、各自の調査・分析の結果を持ち寄り、経営者ヒアリングに向けて、どのようなことを確認すべきかについて議論するところからスタートです。

各自の調査分析結果をポストイットに書き、それらを模造紙に貼り、取舍選択や同一内容の集約などを繰り返しながら事実関係を整理していきました。この作業により外部環境の現状についてはある程度可視化でき、全員で共有できたのではないかと思います。その上で、今度は内部環境を把握するために確認すべき事項について、商品、財務、販促、経営管理、ITなどの切り口から、経営者の夢や思いなども合わせて質問することにしました。こうして質問内容と役割分担を決定、その後全員で診断先企業に向かいました。

## (2)経営者ヒアリング

塾生は訪問時間よりも早めに現地に着き、診断先企業およびその周辺の調査(立地や競合店の状況など)を行いました。約束の時間となり、診断先企業を訪問。経営者に向けてのヒアリングを開始しました。塾生はそれぞれの役割分担に従いヒアリングを進めていきました。塾生からの質問に対して、経営者が回答しながら自身の熱い思いを語る場面もあり、総じてとても熱のこもったヒアリングになりました。そのためか、2時間という時間があっという間に過ぎたような気がします。ヒアリングのあとは、企業内部の写真を撮ったり、情報システムでのデータ管理状況を拝見するなどして、今後の分析に必要な情報を収集しました。

写真 1 金子先生、清瀬先生の講義



写真 2 現状分析 (模造紙とポストイットの活用)



### (3)ヒアリング内容の整理と今後のアクションについて検討

写真 3 ヒアリング後のラップアップ



ヒアリングに応じていただいた経営者にお礼を述べ、診断先企業から退出。場所を変えて今回のヒアリング結果について整理する時間(ラップアップ)を持ちました。疑問点はクリアになったか、経営者の回答内容をどのように整理するか、そして今後どのように進めていくかについて、塾生による議論が行われました。12月上旬の診断報告に向けてのアクションアイテムを整理し、次回の講義(第6回 11/14)までの役割分担を行ったところで今日の講義は終了となりました。

その後引き続いて、恒例の懇親会です。新入塾生の歓迎会も兼ね、卒塾生も飛び入り参加しての大宴会となりました。会場は卒塾生が主宰する「銘酒を楽しむ会」が行われる会場で、いつもの懇親会とは一味違う雰囲気、料理そし

写真 4 懇親会の集合写真

て銘酒の数々を塾生の皆さんは堪能していました。今日一日の緊張で疲れた心と体を癒していただけたのではないかと思います。

さて、次回(第6回)は 11/14(土)、場所は中央区立堀留町区民館に場所を変えて実施します。今回のヒアリングを受けてどう課題を設定し、対応策を導き出すかがテーマとなります。報告会まで時間があまりありませんが、塾生の皆さん、引き続き頑張ってください。



(事務局:佐野 元保)